

## 取扱上のご注意

### 廃棄方法

- 本品を廃棄する場合は、各自治体の廃棄区分に従ってください。

### 保管方法

- 水濡れ、直射日光および高温多湿を避けて、室温で保管してください。

### 洗濯方法

(ステーカーカバー)

- 必ずキャストステーを取り出し、中性洗剤を使用し、30℃以下の水で手洗いしてください。
- 漂白剤、乾燥機の使用、アイロン、ドライクリーニングは避けてください。
- 洗濯後は陰干しし、十分に乾燥させてからご使用ください。
- 洗濯乾燥後は、使用手順を参考に、キャストステーを挿入してご使用ください。

### 品質表示

#### ●素材

キャストステー：(芯材層)ガラス繊維編物、水硬化性ポリウレタン樹脂  
(被覆層)ポリエステル不織布、ポリエチレン  
(水袋)アルミ、精製水、ブチレングリコール、パラオキシ安息香酸メチルナトリウム  
ステーカーカバー：ポリエステル、綿、ナイロン、ポリウレタン、ポリプロピレン、ポリアセタール

### 種類と規格

種類	商品コードNo.	規格		セット内容	入数
		腰回	胸囲		
LL	19921	103~124cm	84~106cm	キャストステー：1枚 ステーカーカバー：1枚	1セット/函
L	19922	92~108cm	80~100cm		
M	19923	82~97cm	74~92cm		
S	19924	71~84cm	66~83cm		

#### ■別売

種類	商品コードNo.	規格	入数
キャストステー LL	19971	ステーカーLL用	1枚/函
キャストステー M・L	19972	ステーカーM、L用	
キャストステー S	19973	ステーカーS用	

for Best Care **ALCARE**

# フィットキュア・スパイン

## Fit Cure-Spine

カバー付きキャストリングシステム  
Casting System With Cover

### 取扱説明書

医療従事者向け

- この取扱説明書は医療従事者向けとなっております。  
ご使用前に医療機器添付文書と併せてよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
- この取扱説明書および医療機器添付文書に従い、必ず使用者へ適正使用のための説明、指導をしてください。
- 本品には「使用者向け」の取扱説明書が同封されております。必ず使用者にお渡しください。
- 本品は単回使用医療機器です。ご使用は1回限りとして再使用しないでください。

一般医療機器 / 単回使用医療機器  
ギプス包帯  
医療機器届出番号：13B1X00207000065

お客様相談室 ☎ 0120-770-175

www.alcare.co.jp

**ALCARE**

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013  
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825  
www.alcare.co.jp

## はじめに

《フィットキュア・スパイン》は、脊椎の骨折等における支持、固定を目的に開発されています。安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、医療機器添付文書および本書に従いで使用ください。商品についてご不明な点は当社お客様相談室までご連絡ください。

## 使用上のご注意

\*【使用上のご注意】では、その危険度に応じて区分をしております。

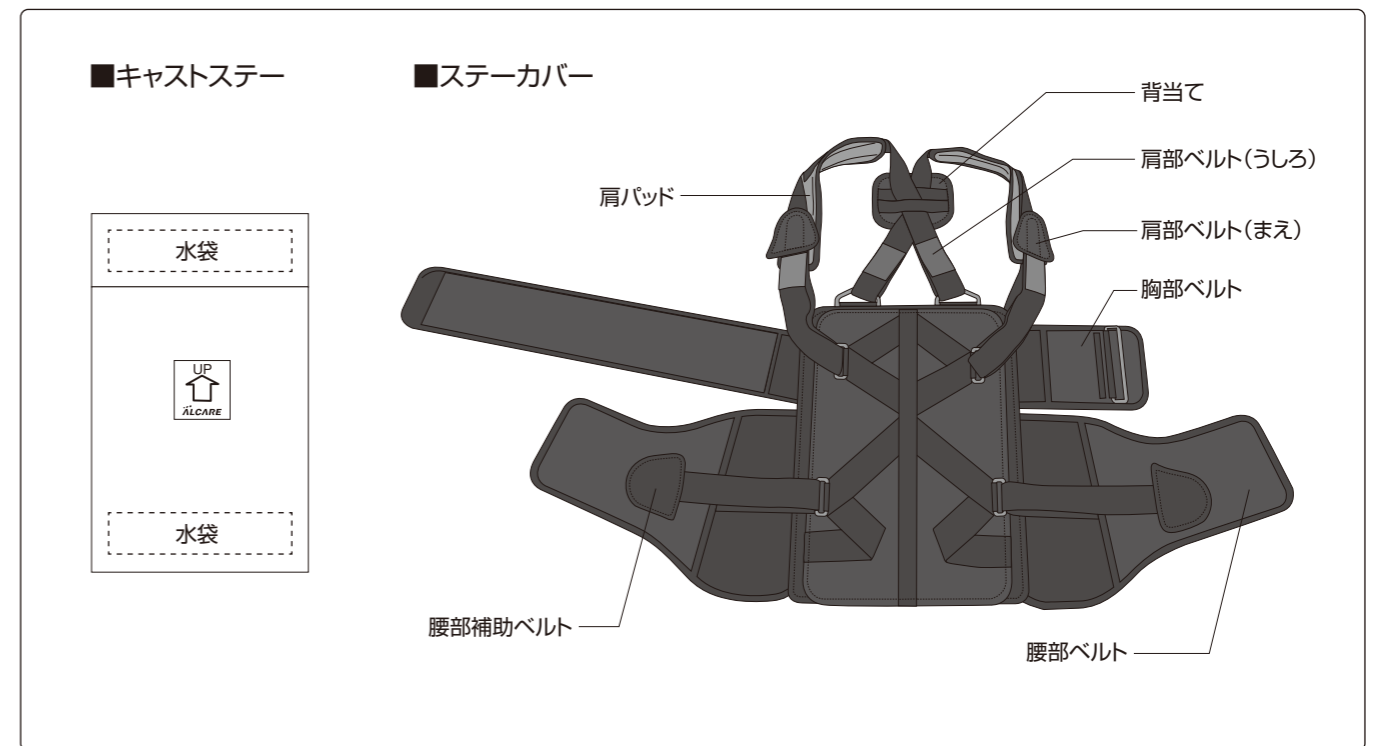
### 警告 人身事故につながるおそれのある注意事項

- 本品は1症例につき1使用とし、他の症例や本人以外には使用しないでください。
- 患部に皮膚障害、感染創、潰瘍、発疹、腫脹等がある患者に適用する場合は、局所管理を十分行い、慎重に使用してください。(症状を悪化させるおそれがあります。)
- 本品使用中は、痛み、しびれ、知覚異常等(特に末梢の部位)や皮膚障害の観察に留意し、異常が認められる場合には、直ちに医師に連絡するよう使用者にご指導ください。
- 本品のキャストステーの入替、ベルトの締め加減、装着位置、装着時間、装着期間、取り外し等に関し、使用者へ十分にご指導ください。
- 本品は化学繊維を使用しています。化繊アレルギーの方はご使用にならないでください。また、装着に際しては肌着の上から装着してください。
- 本品の材料に過敏性またはアレルギーの既往歴のある方には使用しないでください。
- キャストステーは、水硬化性ポリウレタン樹脂を使用しています。製品保管温度により、硬化反応および発熱にバラつきが生じる可能性があります。本品の保管温度についての用法を守ってご使用ください。患者が熱さを訴えた場合は、直ちに使用を中止してください。(上から毛布等を被せると、放熱が妨げられ、発熱温度が高くなる可能性があります。)
- キャストステーは、水に濡らすと直ぐに硬化が始まります。その後完全に硬化するまでの間に無理な力や荷重をかけないように注意してください。
- キャストステーの成形時は患部を動かさないように注意し、硬化後の状態を確認してください。(成形時に患部を動かすと、十分な強度が得られない場合があります。)
- キャストステーは専用のステーカバーにて使用し、単体では使用しないでください。
- キャストステー内部の水袋(アルミ袋)の液体が、直接皮膚に触れないようにしてください。(皮膚に付着したり目に入ったりした場合は、すぐに流水で15分以上洗浄してください。)
- 硬化前のキャストステーの芯材が直接皮膚や衣服に触れないようにしてください。(樹脂の付着並びに皮膚かぶれの可能性があるため。)樹脂が付着した場合は、樹脂が硬化(接着性が消失)する前にアルコール等の有機溶剤で拭き取ってください。グローブを着用することを推奨します。
- 長期間の使用により、面ファスナーの接着力の低下や水袋の液体の異臭、キャストステーの強度が低下、破損する場合があります。その際は使用を中止し、直ちに医師に連絡するよう使用者にご指導ください。
- 装着中に、本品に直接水がかからないようご注意ください。(皮膚の表面が長時間濡れた状態になると、皮膚かぶれ等を起こす可能性があります。)
- 使用中にズレや緩みが生じた際は、正しく装着し直してください。必要に応じて新しいものと交換の上、固定等の処置をし直してください。
- ステーカバーを装着する際は、過度な圧迫を加えないでください。
- ステーカバーの面ファスナーは、表面が棘状になっているため、手や指などが傷つくおそれがあります。
- キャストステーの包装が破損している場合や本品の内容物の一部が硬化している場合は使用しないでください。
- キャストステーのカット・トリミングをしないでください。(適切な硬化が得られないだけでなく、破損の原因となるおそれがあります。)
- キャストステーの被覆材を剥がさないでください。
- キャストステーのアルミパックの角や周囲部分は鋭利になっておりますので、十分に注意してご使用ください。

### 注意 物損事故につながるおそれのある注意事項

- 面ファスナーが衣服に付かないように本品を装着してください。
- 硬質のステーを使用しているため、洗濯機や乾燥機の使用を避けてください。本品が破損したり、洗濯機や乾燥機が故障する場合があります。(「洗濯方法」をご参照ください。)
- 本品は滅菌できません。

## 各部の名称

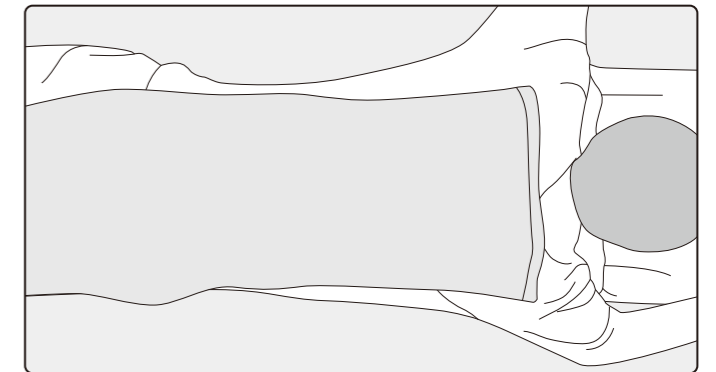


製品仕様およびデザインは、品質改良にともない変更する場合がございます。それにより、イラストと実際の製品とで若干の違いが生じる場合がございますことをご了承ください。

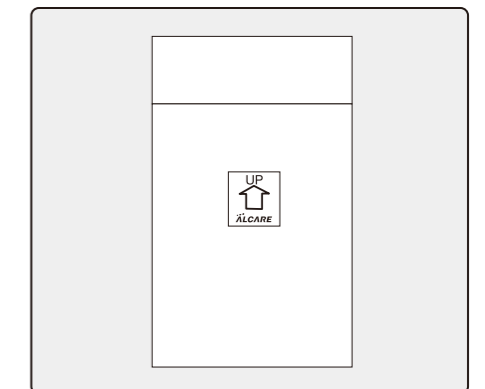
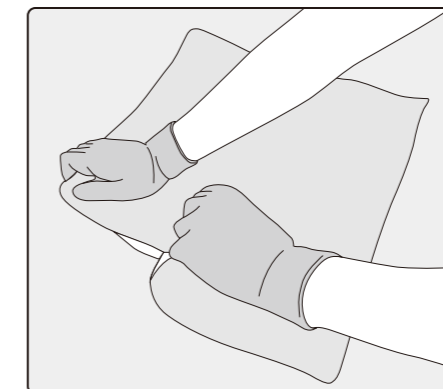
## 使用手順

キャストステー成型方法 ※伏臥位での成型を推奨します。

- ① 体幹に応じて適切なサイズの本品を選定します。基準は腰回となります。
- ② 水が染み出るおそれがありますので、背部に薄いタオル等を敷いてください。



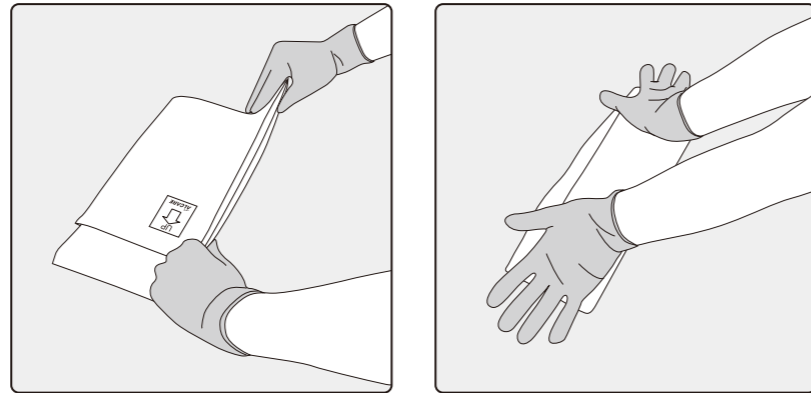
- ③ キャストステーをアルミパックから取り出します。「UP↑ALCARE」と印字されている面を上に向けて、平らな面に置いてください。



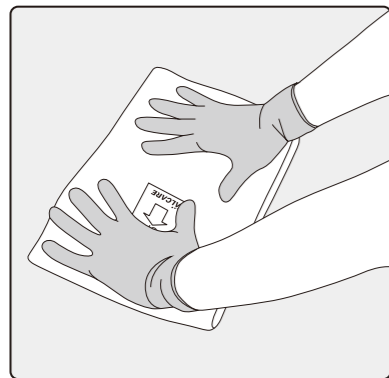
## 使用手順

- ④ キャストステーを二つ折りにし、内部の水袋に手のひらで図の様にまんべんなく荷重をかけてください。(水袋は上下同時に荷重をかけてください。)

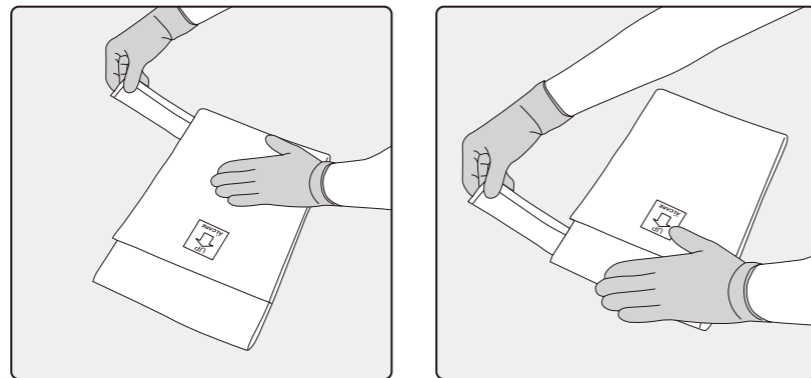
水袋内の水が流出し、キャストステーの硬化が始まります。(内部の水袋を手で触り、水が抜けていることを確認してください。)



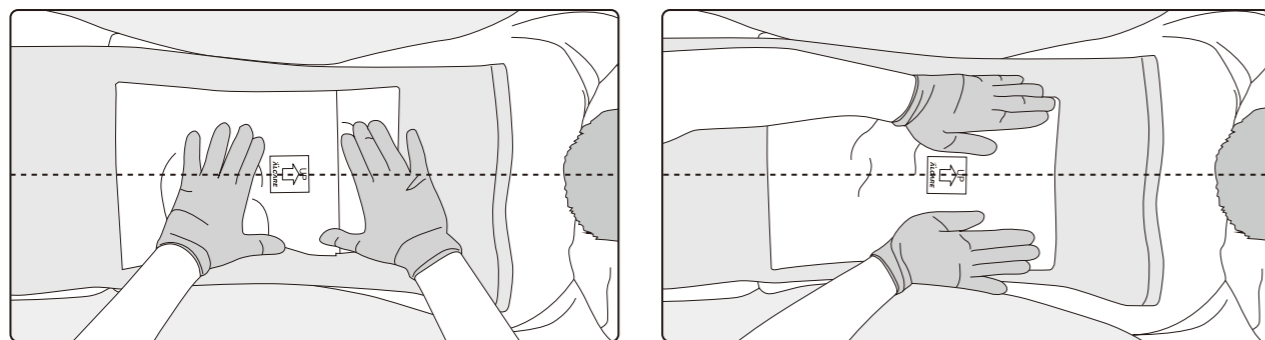
- ⑤ 水が全体に行き渡るように、キャストステーを手のひらでまんべんなく撫でてください。



- ⑥ キャストステーから上下内部の水袋(アルミ袋)を抜き出してください。(水袋は、樹脂が付着していますので、取扱いに注意してください。)



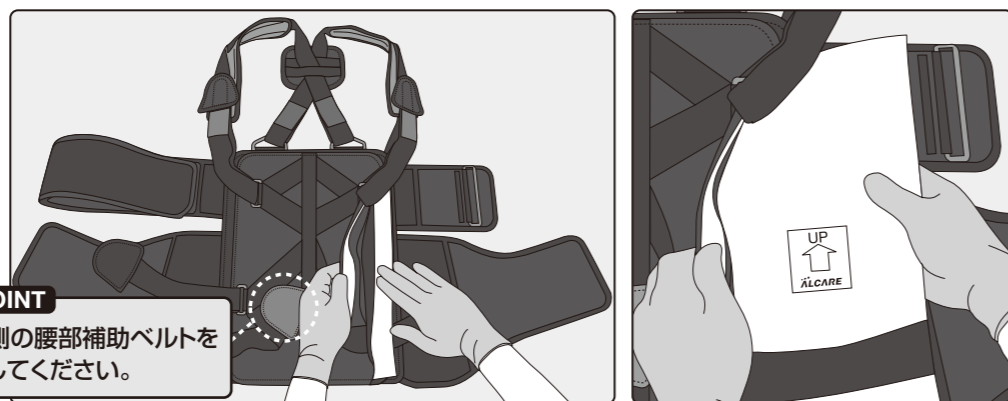
- ⑦ キャストステーを背部の形状に沿わせ、ステーを成形します。「UP↑ALCARE」と印字されている面を上に向けて背部に当て、キャストステーの中心を脊柱に合わせ、下端が仙骨のあたりに来るように合わせます。(可使用時間は約10分です。)



- ⑧ キャストステーが硬化したことを確認し、ステーカバーのキャストステーポケットに挿入します。(印字してある面を外側に、「UP↑ALCARE」が上になるように挿入してください。)

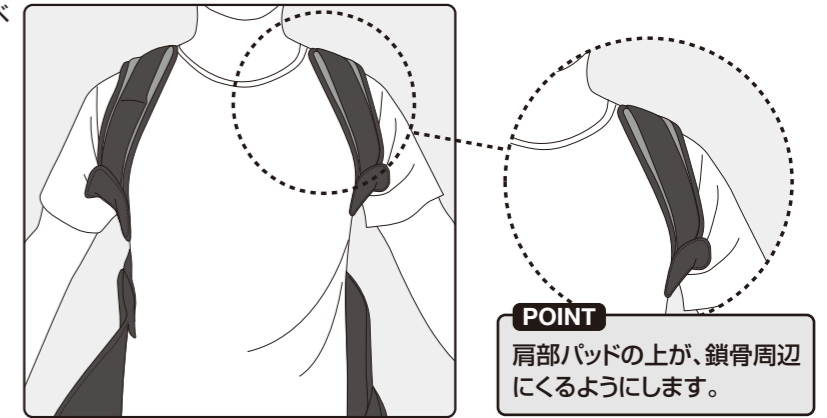
**POINT**

右側の腰部補助ベルトを外してください。



## ステーカバー装着方法

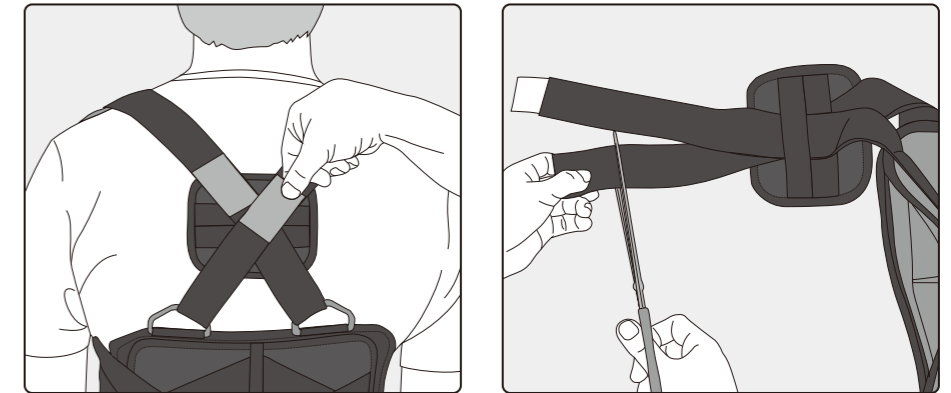
- ① 肩部パッドのベルト側が外側になるように肩部ベルトをかけます。



**POINT**

肩部パッドの上が、鎖骨周辺にくるようにします。

- 肩部ベルト(うしろ)はあまる場合があります。その際は不要な部分をカットしてください。



- ステーカバーと肩パットの距離が短い場合には背当てを外して使用してください。背当てを外した場合は、ベルトをクロスしてとめてください。

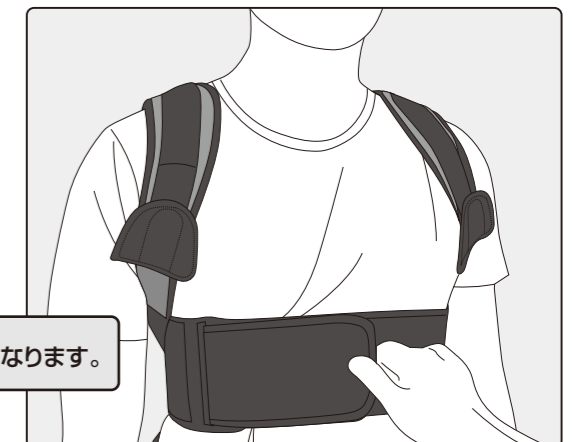


背当てを付けた状態。

背当てを外した状態。

ベルトをクロスしてとめます。

- ② 胸部ベルトを右側のコカンに通して折り返し、胸部前方で仮とめをします。(女性の場合、下着の金具等により圧迫がかからないようにしてください。)



**POINT**

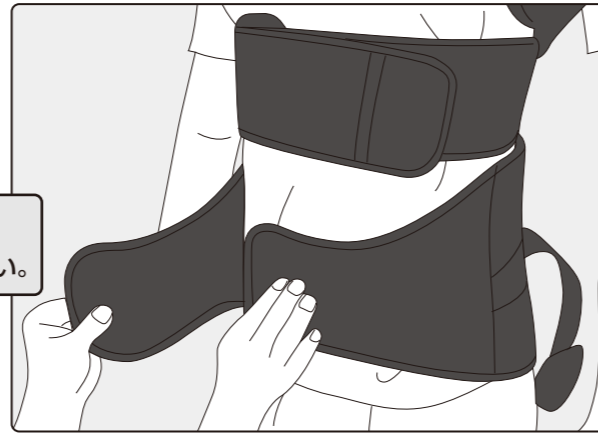
この時は仮とめになります。

## 使用手順

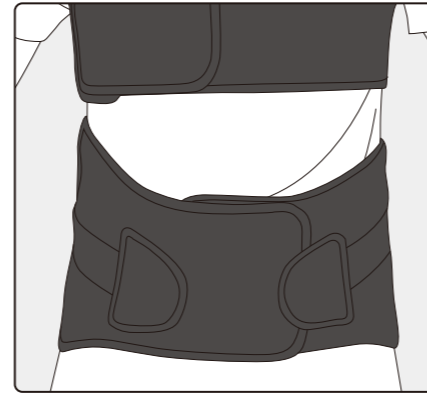
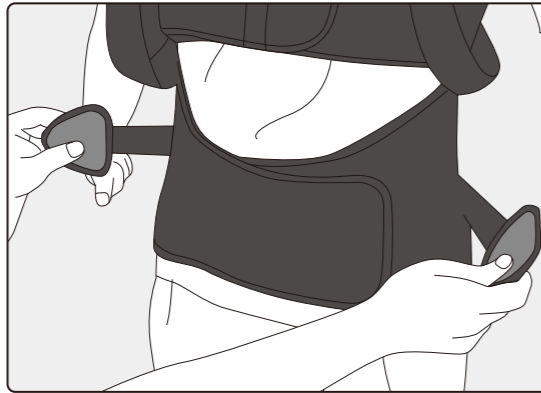
- ③ 腰部ベルトをベルトの重なりの上端がへその少し上あたりにくるようにとめます。

**POINT**

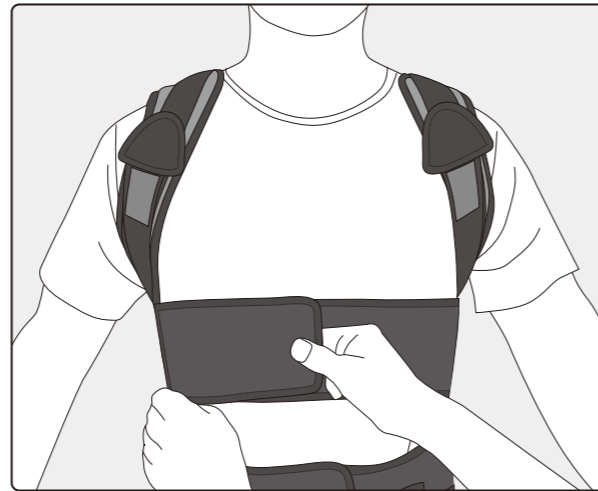
腰部ベルトをとめる前に、腰部補助ベルトを外してください。



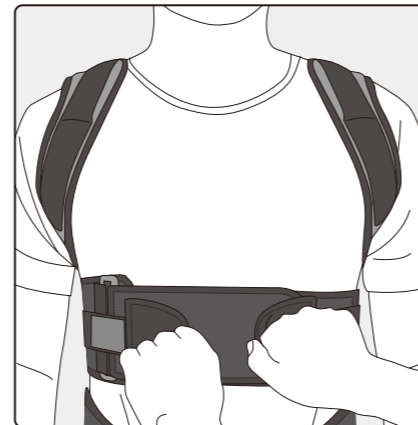
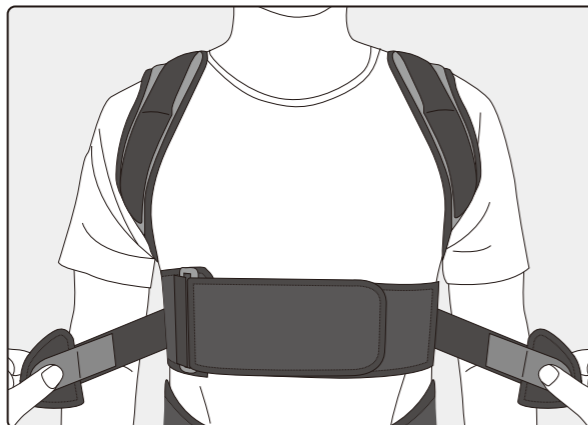
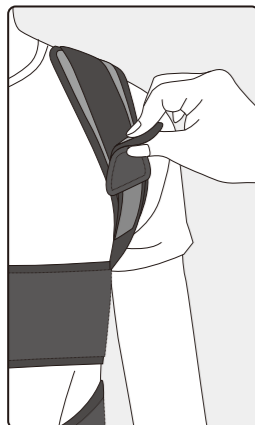
- ④ 腰部補助ベルトを腰部前方でとめます。



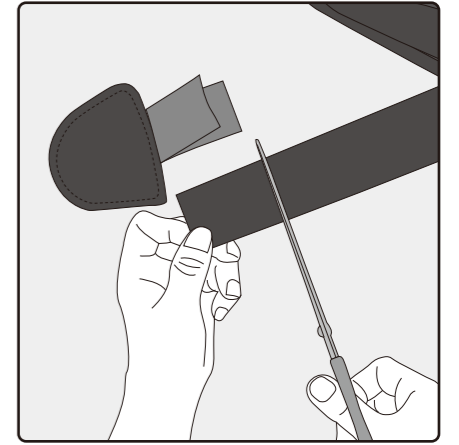
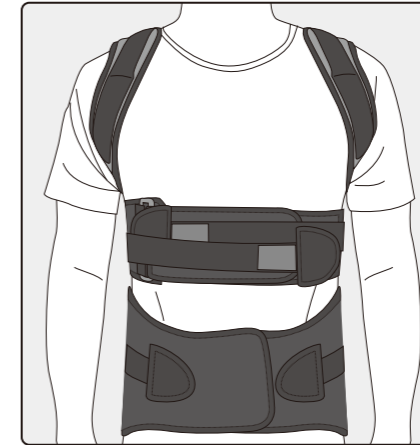
- ⑤ ② で仮とめをした胸部ベルトをしっかりとめなおします。



- ⑥ 肩部ベルト(まえ)の持ち手を外し、前方にひっぱり、胸部前方でとめます。

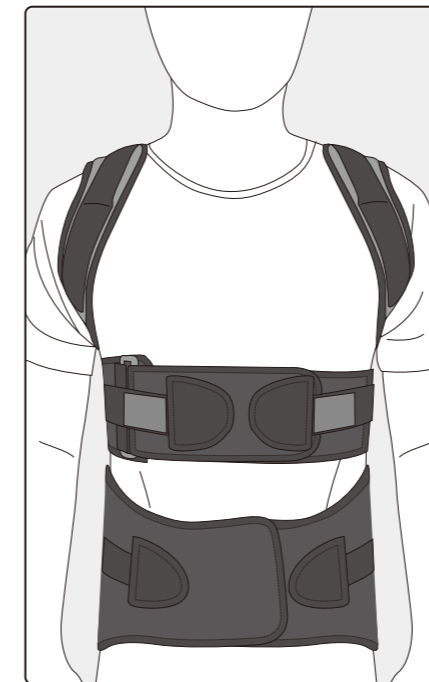


- 肩部ベルト(まえ)はあまる場合があります。その際は不要な部分をカットしてください。



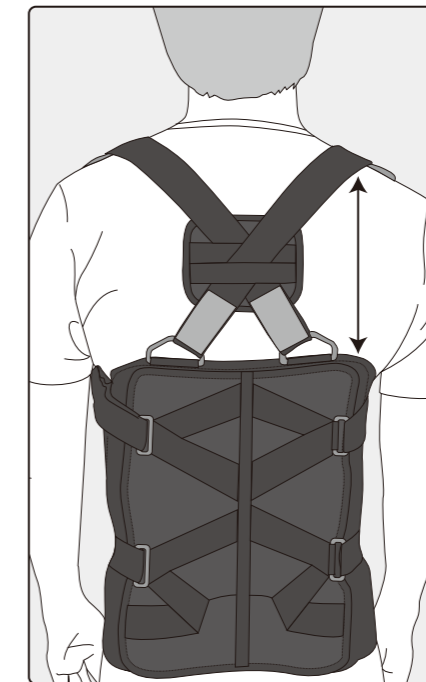
## 装着図

(前方)

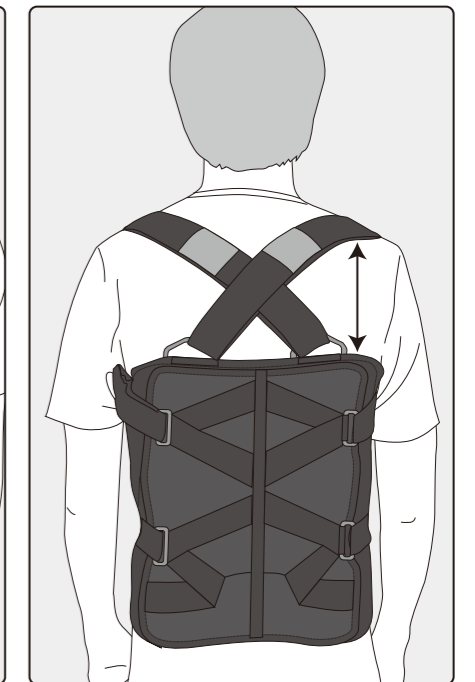


(後方)

背当てを付けた状態



背当てを外した状態



※必ずキャストステーを挿入して装着してください。